

新講座スタート!

# 知って楽しい! クラシック音楽講座

モーツァルトやベートーヴェンなど多くの有名な作曲家たちは、どのような世界で、どのような人々と出会い、音楽を生み出してきたのでしょうか。この講座では、作曲家たちが生きた時代について学び、音に隠された裏事情を深掘りすることで、クラシックコンサートの新たな楽しみ方を発見します。講師は多数の著作で大人気の音楽学者。斬新な視点と明快な語り口が魅力です。

クラシック音楽が好きな方はもちろん、初めて触れてみたい方にも楽しんでいただける入門講座です。

## 第3回

### 「モーツァルトの再来ヴォルフ＝フェラーリ、 そしてオペラの名匠小林マエストロをめぐって」

～神戸市室内管弦楽団 第174回定期演奏会「喜歌劇〈スザンナの秘密〉」関連企画～

ヴォルフ＝フェラーリはリヒャルト・シュトラウスの同時代人で、その人気はシュトラウスさえ強いライバル心を燃やすほどでした。時代の波の中で忘れられてしまった彼ですが、とろけるような甘いヴェネチア民謡風のメロディーは他の追随を許しません。長年ドイツのオペラ劇場で古今の広いレパートリーを振ってこられた小林マエストロの指揮と豪華な歌手陣により、この宝石のような名作を聴けるのは幸せなことです。本講座ではフェラーリの人となり、そして小林マエストロの人となりを皆さんに紹介したいと思います。



岡田 暁生 Akeo Okada

京都大学名誉教授/同志社大学客員教授。主著に『西洋音楽史』(中公新書)、『オペラの運命』(同、サントリイ学芸賞)、『音楽の聴き方』(同、吉田秀和賞)、『音楽の危機』(同、小林秀雄賞)、『ピアニストになりたい!』(春秋社、芸術選奨新人賞)、『モーツァルト』(ちくまプリマー新書)、『リヒャルト・シュトラウス』(音楽之友社)など。2021年度京都府文化賞。専門はリヒャルト・シュトラウスを中心とする後期ロマン派のオペラ。

# 6/27(土) 14:00 ~ 15:30

神戸市立東灘区文化センター  
多目的ホール (9階)

【講師】 岡田 暁生 (京都大学名誉教授 / 同志社大学客員教授)

〈受講料〉

一般 1,200円 (税込)

神戸市室内管弦楽団 第174回定期演奏会「喜歌劇〈スザンナの秘密〉」のチケットをお持ちの方 500円 (税込)

神戸市室内管弦楽団  
第174回定期演奏会「喜歌劇〈スザンナの秘密〉」  
(セミ・ステージ形式 / 原語上演・字幕付き)

8/1(土) 15:00 開演  
神戸文化ホール 大ホール

指揮: 小林資典  
伯爵夫人スザンナ: 森谷真理 (ソプラノ)  
ジル伯爵: 大西宇宙 (バリトン)  
サンテ: いいむろなおき (黙役)  
[演出] 藪川直子



申込み必須

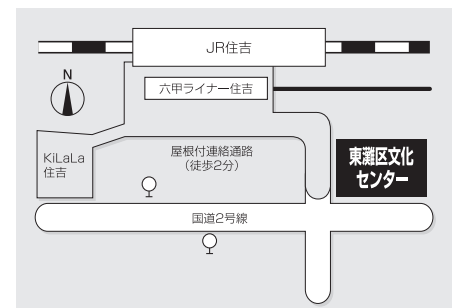
〈お申込み・お問い合わせ〉

神戸市立東灘区文化センター

078-822-8333 (受付時間 9:00~17:00)

〈WEB 申込み〉

<https://forms.gle/pVt4aRi3nwxMUtsm6>



神戸市立東灘区文化センター

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町5丁目1-16

JR・六甲ライナー「住吉駅」下車 南側へ徒歩3分

市バス33・35・37・38・39系統・阪神バス「住吉駅前」

※定員 80名 ※受講料は当日会場でのお支払いとなります。(現金のみ)

※講座終了後、第174回定期演奏会のチケットを1割引で販売いたします。

【主催】神戸市立東灘区文化センター、(公財)神戸市民文化振興財団